

江家蒲田

東京都江東区蒲田4丁目50番地3
電話(732)7821~3
蒲田工業協同組合
機関紙編輯部忠
永印刷所
東京都江東区深川新堂大橋印刷所
株式会社栄輝堂

労働力不足は

新
春
座
談
会

まず税制面で

司会者 明けましておめでとうございます。恒例の新春座談会を開催いたしましたところ、新参早々にも拘りませず、多数ご出席いただきまことにご、心から厚く御礼申上げます。
番組についているのは、なんと申しますと第一に、われわれが今、一社困っているのは、なんと申しましても、人手不足ということにしてござりますので、この問題を最初に俎上に載せてみたいと思います。

さち 中小企業を取り巻く問題
は、いろいろと山積しております
が、本日はこれを四つに絞って、
第一は 物価問題です 物価か
昨日のようふ騰貴してきますと、
工賃を上げざるを得ません。工賃



新春座談会

会

が上がりは製品価格が上り、物価高を招く、というように、悪循環を繰り返すことになりますが、これらはどうすればよいのか。

第三には、公害問題をとり上げてみたいと思います。と言うのは、最近、○・○・P・P・Mがどうのこの騒音がどうのこうのと、まさにやかましくなり、殊に、騒音などは工場につきものの問題であって、結局、産業が維持できなくなるのではないか、と心配されるからです。

そして最後に、日本の今年の経済の見通しについて、皆さんほどお感じになつてあるか、について、お話をしたいと思つております。

では、先ず、人手不足の問題から入りたいと思いますが、Aさんからお願ひします。

A ある新聞記者が、「中小企業は、たゞ「足りない、足りない」とばかり言つておらずに、現状はこのよう人が足りないので、数字を出してPRすべきではないか」と言つておりました。が、中小企業団体は、絶対数が足りないのだからとあきらめないで、もっと大きくなりあげてPRする必要があると思うのです。

政治家は「中小企業は人が足りない、足りない」と言つているが、結構やつてゐるではないかと言つながら、キャバレーデ遊びだり、ゴルフをやつたりしているのは、そのほとんどが中小企業ではないか、結構儲かっているのではないか」というような言い方をするのです。

そのためにも、人手不足はこんなに経営にひびいているのだ、という数字を出して、ではどうしたらいかということは、早急に線を出し、これを政治に反映させるという方向に持って行かねばならないと思います。

司会者 具体的にはどうすればよいと考えますか。

A 先ず、四百万円の交際費を二百万円にすべきだと思います。そうすれば、キヤバレーーゴルフなどの社説族が減り、第三次産業が少なくなつて、その分だけでも第三次産業へ人が回つてくるのでないかと思います。

B 若い人たち、同じ収入なら、工場で黒くなつて働くより、綺麗な格好をしていられる第二次産業へ行きたがるのであるから、Aさんが言われたように、税制などからこれを規制しないと、イギリスの二の舞を踏むことになり兼ねないと思います。日本は資源が少ないので、これからこれを輸入して加工し、また輸出しなければ、国が成り立たないのだから、第二次産業優先の政策を強く打ち出すべきですね。イギリスのようになつてからでは、時既に遅し、ということがあります。

A 会社には会社の経営方針があるように、国には国の経営方針即ち、国はがなくてはならないのですが、どうも、それがないのではないかと疑いたくなります。

佐藤内閣は、物価問題についていろいろふうにやつて行くのは、こういうふうにやつて行くので、労働力不足の問題については

日本の国の特殊事情から、第三次産業の労働者に対してはならないので、こうやって行くのだ。うしきりした国是を作り、そりバツクアップしていませんかね。

Americaでは、ユニオンです。アメリカでは、ユニオンです。第三産業の労働者に対してはならないので、こうやって行くのだ。うしきりした国是を作り、そりバツクアップしていませんかね。

C 確に、現在の政治は絶状態ですね。

D ホテルのドア・ホールやベレーのバーテンは申すに及まず、ボーリング場でも、バチン屋でも、「一番働き盛りの若い衆を使っていますが、戦時中のよう強制的なことはできないにしも、Aさんは仰言るように税制でこれを抑制するとも、政府の方針として、せめて、第三次産業はなるべく高齢者を雇うべきだといふ違つて、そうすればだいぶ違つて思うのですがね。

E アメリカでは、バーにしてホテルにしろ、第三次産業では若い人はほとんど見かけませぬしたね。

また、先程、ソ連へ行ってきたが、社会主義機構が違うから止めないかも知れませんが、ソ連では、その四六%が農業の選択は自由なのだから、白い鐵道では、その四六%が農業を選択したこと無理な話で、できないことを考えてしようとするところに矛盾があるのではないか。

G Fさんが仰言つゝ、今憲法のもとでは、職業の選択の自由もあるし、その希望を制限するわけには参りません。ただ、一つできることは、税制の面でこれを抑制していく、といふことはできます。例えば、景気が行き過ぎたのを抑える場合、ご承知のように公定歩合を引上げて調節しておりますが、同様に不要産業を抑える場合には、「税制面で調節する」とは効果的です。

A 自由主義経済といえども、誘導政策はとれますよ。

H 声として盛り上げることはないに差支えないと思いますね。かつて、有料道路の切符売りにならぬエレベーターガールなんか、若い人でなくてもよいのではないか、という声が高まつたのですが、それが影響して、有料道路の切符売りは、近頃では、大分年輩者が多うです。

J 労働力不足というのは、勿論、絶対量が足りないということはあるが、第三次産業が多く流れているし、また、益々この傾向が強くなりつつあるというふうに偏在しているし、また、雇用部門の人があふれてこないのか。第三次産業は綺麗な身なりができ、格好がよい、というだけなのだろうか。私はそれだけではないと思うのです。

そこで、逆に、生産部門のほうが多いからなのだ、と嘆息のです。が收入が多くなれば、偏在がなくなると思うのです。

声を大きくしよう

それが民主主義だ

J 労働力不足というのは、勿論、絶対量が足りないということはあるが、第三次産業に多く流れ込む正在しているし、また、益々この傾向が強くなりつつあるということなので、なぜ、生産部門に人が流れでないのか。第三次産業は綺麗な身なりができ、格好がよい、というだけなのだろうか。私はそれだけではないと思うのです。

そこで、逆に、生産部門のほうが多いからなのだと、と思うのです。が収入が多くなれば、偏在がなくなると思うのです。

もう一つ、職業選択で、第三次産業への偏在は、どうすれば生産部門のほうが収入を多くすることができるのかと言えは、ご承知のように、徹底的な合理化によって生産性をアップし、利益を生み出すか、それとも、製品価値を高くする以外にはないと思うのです。

例えば、レディ・メイドの量産的洋服なら安いが、オーダー・メイドだったら自ら目が飛び出るほど高いのだ、というようになつてくれば、生産部門の賃金は高くすることはできるのです。

それをバックアップするため、先程皆さんが仰言るように、税制面で第三次産業のほうをうんと高

1

- 目 次**

 - 年賀ご挨拶
 - 蒲田工業協同組合
 - 理事長 川瀬 登近(3)
 - 新春座談会
 - 相談室 利息
 - 業務報告
 - 都税メモ
 - 図書室だより
 - 「ことばの泉」
 - 恐れ入谷の鬼子母神
 - 連名広告

金の貸借に伴う利息の有無に
率は、担保の内容、返済期限、
などのため、法律上の制約があ
る。

先ず、利息制限法によれば、利
息の最高限は、元本二〇万円未満
のときが年二割、同一〇万円で一
〇〇万円が年一割六分、同一〇〇
万円以上が一割五分。返済期限に
債務が履行されない場合の遅延損
害金は、それの二倍までとさ
れている。

借り主が、制限を越えて利息を
支払った場合には、「債務
者が利息、損害金と指定して支払
なれば、普通の場合は年五分
の返済に当たるべきだ」と
いう最高裁の判例がある。

当事者間で、よくに話し合いで
なれば、普通の場合は年五分
(民法第四〇四条、商法第一四条で
合は年六分(商法第五一四条で
錢を超える利息を契約したり、受
領した貸主は处罚される。

このほか、社会の秩序、善良な
風俗に違反する法律行為は無効と
され(民法第九〇条、日歩三〇
ある。

利息制限法によれば、利
息の最高限は、元本二〇万円未満
のときが年二割、同一〇万円で一
〇〇万円が年一割六分、同一〇〇
万円以上が一割五分。返済期限に
債務が履行されない場合の遅延損
害金は、それの二倍までとさ
れている。

借り主が、制限を越えて利息を
支払った場合には、「債務
者が利息、損害金と指定して支払
なれば、普通の場合は年五分
の返済に当たるべきだ」と
いう最高裁の判例がある。

当事者間で、よくに話し合いで
なれば、普通の場合は年五分
(民法第四〇四条、商法第一四条で
合は年六分(商法第五一四条で
錢を超える利息を契約したり、受
領した貸主は处罚される。

(本組合には顧問として、武井
洋)

金額などにより、当時者が自由に
契約できるが、借り主の弱い立場
を保護したり、社会秩序を維持す
ることによる。

昭和四十三年末運転資金融資取
扱高

一五、一〇〇、〇〇〇円

十二月四日 対談「大森公共職業
安定所長、酒井貞彦氏を訪ねて」

(機関紙「工業蒲田」十二月号に
掲載)

十二月五日 昭和四十四年三月新
規中学校及び高等学校卒業予定者
求人初任給(大森公共職業安定所
発表)について、参考資料として
発送。

十一月六日 科学技術庁長官表彰
機関紙「工業蒲田」新年特別号
掲載「新春座談会」を午後四時よ

り開催した。

十二月十一日 本組合生共其濟制
度加入勧奨について通知。

十二月十三日 青年部会員省会・
忘年会

青年部会は十二月が期末なので
この一年を省みて反省会を開催、
来年度事業計画の策定することに
した。

終了後、忘年会を開催・

十二月十八日 工運青年部連絡協
議会

左の通り決定した。

①職種別賃金調査について

年内に資料集を充実すること

に決定。なお、集計のでき次第、

来春早々発表予定。

②工場見学について

トヨタ自動車の下請工場の見学

を実施。併せて一泊の懇親旅行

も行つ。

③講演会開催について

東京都大田税務事務所

までに提出されるよう協力

下さい。(用紙は大田税務事
務所に備付けてあります)

りなるべく一月十六日(木)

までに必ず申告して下さい。

なお、事務処理の都合によ
るが、一月十六日(木)までに提出さ
れる場合は、一月三十一日

までに必ず申告して下さい。

なお、事務処理の都合によ
るが、一月十六日(木)までに提出さ
れる場合は、一月三十一日

までに必ず申告して下さい。

なります。

